

地球に優しい事業活動報告書

(土佐から始まる環境民権運動推進協定第4項関係)

事業者名(有)幸町スーパーマーケット

項目	事業者の自主目標	目標達成に向けた取組内容
レジ袋の削減に向けた取組	マイバッグ持参の推進	<ul style="list-style-type: none"> 「レジ袋不要カード」を各レジに常備。 ポイント制の導入にて持参率を上げる。
レジ袋以外の容器包装の削減のための取組	簡易包装のお願い	<ul style="list-style-type: none"> 包装に関して簡易包装をお願いするよう勧める。
ペットボトルを初めとする再生可能なプラスチック類等の店頭回収による自主回収・リサイクルの推進	ペットボトルの回収 トレーの回収	<ul style="list-style-type: none"> 店頭にて回収 BOX を設置。
環境・リサイクルを考慮した商品の積極的な販売	店内商品の包装の簡略化	<ul style="list-style-type: none"> 商品によってはトレーから袋へ移行する。 バラ売り商品の拡大、実施。(特に青果部門)
店舗や事業所でもゴミの減量、適正な分別及びリサイクルの実施	ロスの低減 紙製品の分別強化	<ul style="list-style-type: none"> 発注量の見直しでロスの低減を目指す。 ダンボール以外のリサイクル可能な紙製品の分別の徹底
従業員への環境教育や啓発活動の実施	従業員全員マイバック持参	<ul style="list-style-type: none"> 従業員は買物の際、マイバッグで行うよう徹底する。
食材の地産地消の推進	地元の農産物を使った商品	<ul style="list-style-type: none"> 地元の農家の顔が見える販売を増やしたい。 地元の特産物を使った商品のコーナーをスポットではあるが提案したい。
その他資源循環型社会の形成に向けた取組	節電節水	<ul style="list-style-type: none"> 今まで以上に節水節電に努める。作業によってはコンセントを抜いて待機電力の消費を抑える。